

理事長 彦坂健一郎

現在まで、地球上の全ての動植物の生存競争において、人の類は他の類を圧倒し勝ちを収めて来ている、と言える。絶滅した類や、絶滅が危惧されている類に比べ、有史以来人類は個体数を確実に増加させ、この地球上で唯一右肩上がりの増殖(繁栄)を続けている。この事実を大前提にして、いくつかの課題を提起したい。是非議論し、私たちの仕事の意味を再確認し、必要な発信にも繋げてもらいたい。

- ・人の類が圧倒的に繁栄を収めている「理由」「秘訣」は何か？
- ・人の類は一人ずつがそれぞれの力で衣食住を手に入れる方法から、チームを組んでチーム全体の衣食住を獲得する方法を取り入れた。「理由」は何か？
- ・チーム内での分業(役割分担)を継続して成り立たせるには、何が必要か？
- ・人が全力で生産活動や経済活動に取り組むために、どのような支えが必要か？
- ・強い選手を集めれば試合に勝ち続けることが出来るか？怪我をしたらどうなるのか？挑戦し続ける選手を作るには、どんな支えが必要か？
- ・健康保険制度は何故あるのか？
- ・セーフティネットは何の為にあるのか？ これは守りの制度か攻めの制度か？
- ・国として社会保障制度や社会福祉制度を設けている理由は何か？
- ・コミュニケーションとは言葉によって行うものか？
- ・意思疎通とは会話能力のことか？
- ・人は、人の懸命に生きる姿に感動し、励まされ、勇気を貰う。この DNA の意味は何か？
- ・人類の文化とは何か？
- ・人類の生存を可能とする重要な仕組みは何か？